

関係各所の皆さまへ

『戦後80年 UNRWA パレスチナ学習会 ガザの学生との文化交流会』のご案内

いちむら高校ユネスコ平和教育推進部

主任 松 野 至

本事業は、日本・台湾の高校生が協働で実施する平和教育および国際支援プロジェクトです。2025年8月4日には、カンボジア・ココン州の貧困地域にある4つの幼稚園に対して、台湾と日本から学校備品を寄贈する贈呈式と交流会を予定していました。また、戦後80年を迎える2025年、8月6日（水）には、カンボジア・プノンペンのトゥールスレン虐殺資料館（S-21）からライブ中継を行い『カンボジア・トゥールスレン虐殺資料館から学ぶ過去と平和な未来』と題したSDGs グローバル対談を実施しました。

今回、パレスチナ支援に取り組むUNRWA 保健局長の清田明宏氏と、ガザ出身の学生を、アンマンを訪問中の市邨高校教諭松野至が中継接続し学習会と交流会を実施します。日本・台湾・カンボジアをつなぐ同時中継学習会は、過去の歴史を学んだ学生たちが、持続可能で平和な未来を共に考える場です。お時間のご調整が可能でしたら、ぜひ、オンラインでご視聴ください。 ※一部のみを限定公開予定です。

開催日時	2025年8月20日（水）日本時間 午後9時～午後10時 ※YouTubeにて後日視聴可能
タイトル	『戦後80年 UNRWA パレスチナ学習会 ガザの学生との交流会』YouTube 限定公開 ～高校生によるSDGs グローバル対談～
目的	本事業は、ユネスコスクールとしての理念に基づき、国際的な視野を持つ地球市民の育成とESD教育活動を実践しています。特に、戦争や人権侵害の歴史を学び、それを未来の平和構築に活かす教育の実践を重視した、「心の中に平和の砦」を築くきっかけとするため、交流と対話、考察と対話により平和な世界の構築を探究します。
講師	日本、台湾会場：各家庭の学生代表 アンマン UNRWA 会場：UNRWA 清田明宏氏、ガザ学生、市邨高校教諭 松野至
会場 オンライン	アンマン会場：UNRWA オフィス内 日本会場：名古屋経済大学市邨高等学校の代表学生 各家庭から ZOOM 接続 台湾会場：国立鳳山商工高校の代表学生 各家庭から ZOOM 接続
時間	PM9:00 あいさつ PM9:05 高校生プレゼン1 PM9:10 高校生プレゼン2 PM9:15 UNRWA 清田明宏氏講演 PM9:45 学生たちの文化交流会 ※随時対話交流
主催	名古屋経済大学市邨高等学校 ユネスコ平和教育推進部

※文部科学省 EDU-PORT ニッポン応援プロジェクト採択事業

※2025 ユネスコ/日本 ESD 賞への文部科学省推薦（最大3件）案件

この件のお問い合わせ先
名古屋経済大学市邨高等学校
〒464-8533 名古屋市千種区北千種三丁目1番37号
電話(学校代表)：052-721-0161 携帯直通 IP 電話 050-3636-2636
E-MAIL：i.matsuno@ichimura.ed.jp
ユネスコ平和教育推進部 主任 松野 至